ハイポン２０ＺＮ Ⅱ（新）
溶融亜鉛めっき用エポキシ樹脂下塗り塗料

3-320EAD-00-01
日本ペイント株式会社
製品使用説明書

□ 規格表示　JASS 18 M-109 変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾌﾟﾗｲﾏｰ（変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾌﾟﾗｲﾏｰおよび弱溶剤系変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾌﾟﾗｲﾏｰ） 変性エポキシ樹脂プライマー

□ 特長
- 溶融亜鉛めっきに対して優れた付着性を有します。
- 防錆性がすぐれています。
- 耐溶剤性・耐水性にすぐれています。

□ 塗料性状

		塗料液	硬化剤
色		グレー色	淡黄色
密度(g/cm³)(23℃)		1.30（グレー混合塗料)1.44（グレー塗料液）0.94（硬化剤）	
光沢		―	
引火点		24℃	27℃
発火点		200℃（参考値）	278℃（参考値）
消防法表示	化学名	合成樹脂エナメル塗料	合成樹脂クリヤー塗料
	危険物区分	第4類 第2石油類(非水溶性)	第4類 第2石油類(非水溶性)
	危険物等級	III（火気厳禁）	III（火気厳禁）
有機溶剤区分		第2種	第2種
毒劇物表示		―	―
有害物表示		キシレン エチルベンゼン イソブチルアルコール エポキシ樹脂	キシレン イソブチルアルコール １－ブタノール（別名ｎ－ブタノール） エチルベンゼン 変性脂肪族ポリアミン
ホルムアルデヒド放散等級	登録(認証)番号	N02312	
	区分表示	F☆☆☆☆	
	問合せ先	http://www.toryo.or.jp/	
国連／指針番号		1263/128	1993/128

環境性能					
ｸﾛﾙﾋﾟﾘﾎｽ	配合せず	ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	配合せず	ﾄﾙｴﾝ	配合せず
ｷｼﾚﾝ	14%	ﾊﾟﾗｼﾞｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ	配合せず	ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ	6.1%
ｽﾁﾚﾝ(ﾓﾉﾏｰ)	配合せず	ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-n-ﾌﾞﾁﾙ	配合せず	ﾃﾄﾗﾃﾞｶﾝ	配合せず
ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-2-ｴﾁﾙﾍｷｼﾙ	配合せず	ﾀﾞｲｱｼﾞﾉﾝ	配合せず	ｱｾﾄｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	配合せず
ﾌｪﾉﾌﾞｶﾙﾌﾞ	配合せず	鉛	配合せず		

TVOC	33.8%

- 塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
- 加熱残分（%）：６６（混合液）　７５（塗料液）　３１（硬化剤）

□ 塗装基準

下地調整：
- 亜鉛めっき面および亜鉛めっき面に付着したほこり、そのほかの異物（残存物など）を、ペーパー掛けなどにより十分に除去し、清浄してください。また、長期暴露（６ヶ月以上）された亜鉛めっき面の場合は、ほこり・白さび・異物等をペーパー掛けなどにより十分に除去し、清浄ケレンしてください。

混合：２液形のため、「塗料液：硬化剤＝4：1（重量比）」に混合し、十分にかくはんしてください。

荷姿：16kgセット(塗料液:硬化剤=12.8kg:3.2kg)、4kgセット(塗料液:硬化剤=3.2kg:0.8kg)

ポットライフ：6時間（23℃）

希釈剤：ﾊｲﾎﾟﾝｴﾎﾟｷｼｼﾝﾅｰ

塗装方法：

塗装方法	はけ、ローラー塗り	エアレススプレー塗り
希釈率	0～10%	0～10%
使用量	0.16kg/m²/回	0.20kg/m²/回
膜厚（ドライ）	40μm/回	40μm/回
膜厚(ウェット)	90μm/回	90μm/回

- 上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。
- 上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。
- 夏にはハイポンエポキシシンナーＳも使用可能です。

乾燥時間：

	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	4時間	2時間	1時間
半硬化乾燥	12時間	6時間	4時間
塗り重ね乾燥	24時間以上10日以内	16時間以上10日以内	16時間以上10日以内

- 乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

□ 注 意 事 項

・補修塗装で下塗りを塗り重ねる部分は入念な面荒しを行ってください。
・塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上、また換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
・外部の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
・塗装後短期のうちに、降雨や結露など、水分の影響を受けると白化することがあり、このような白化面にそのまま塗り重ねると層間付着性が悪く、はく離するおそれがありますので、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した層を除去してください。
・標準膜厚より極端に厚い場合や、薄い場合には種々の塗膜欠陥を生じる事がありますので規定の使用量を厳守してください（さび・はく離等）。
・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

製品安全に関する詳細な内容は安全ﾃﾞｰﾀｼｰﾄ（SDS）をご参照ください。

●本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved.　※この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。